

2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		社会体育推進事業					
事業の概要		<p>生涯スポーツの推進と、健康増進を図るため、スポーツ団体や地域の声を聞きながら住民の実態に即したスポーツ環境を整えるものである。本事業を契機に、スポーツ活動の積極的な取組みや、相互交流が図られる。また、全町スポーツイベントである与謝野町駅伝大会では、地域の連帯感が高まり、地域活性化に資するものである。</p> <p>< 与謝野町駅伝競走大会 > 平成21年10月4日開催</p> <p>< 社会体育施設整備事業 > ・ジュニア用アルミサッカーゴール設置 ・大江山運動公園グラウンド照明盤改修 ・野田川グラウンドナイター照明盤改修 ・男山八幡公園バックネット金網張替え</p>					
		事業期間	平成21年度				
		総事業費	3,212	本年度事業費	3,212	交付金交付額	1,606
事業評価	事業の必要性	高齢化社会の進展に伴い、生涯にわたってスポーツに親しむことの重要性が指摘されているところであるが、一方で車などの移動手段の充実により、日頃の運動する機会は減少傾向にある。本事業を通じ、スポーツをより身近なものとして捉える契機とする必要がある。					
	事業の有効性	健康な身体を維持するためには適切な運動は欠かせないものとなっている。本事業を契機にスポーツに積極的に取り組むことで、生涯にわたってのスポーツの推進と、健康増進が図られるものである。					
	事業の効率性	住民の健康づくり、生きがいづくりに向け、スポーツ団体や地域の声を聞きながら住民の実態に即したスポーツ環境を整えとともに、町民の融和を促進し、新町としての一体感を醸成する一助となるものである。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		健康な身体を維持するためには適切な運動は欠かせないものとなっている。本事業を契機にスポーツに積極的に取り組むことで、生涯にわたってのスポーツの推進と、健康増進が図られるものである。					
		3 リーディング・モデル成果					
駅伝競走は、住民の身近な道路を走るものであり、選手・役員の強いチームワークによる練習の成果が、沿道で声援を送る多くの住民に感動を与え、地域の連帯感が高まり、地域の活性化、スポーツ振興が図られるものである。							
4 広域的波及成果							
住民の実態に即したスポーツ環境を整え、スポーツ活動の活性化を図るものである。昨年度から開催している駅伝大会では、全町スポーツイベントとして、地域の活性化と地域相互間の親睦が世代を超えて図られるものである。							
5 行財政改革に資する成果							
老朽化したスポーツ施設の整備や、新たなスポーツ設備を追加することで、施設の効果的な活用と管理を図るとともに、施設の長寿命化を図るものである。							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。